

第 1 4 回 議会運営委員会

令和 5 年 10 月 19 日 (木) 5 階 第 1 委員会室	開 会 8 時 5 4 分 閉 会 9 時 1 6 分
--------------------------------------	--------------------------------

午前 8 時 54 分 開会

○委員長（榛葉利広君）

おはようございます。

大分、冷え込んできまして、知らないうちに皆さんネクタイをしてみえて私だけネクタイしていない状態ですが、一応取り決めでは 10 月まではクールビズ期間ということですので、よろしく願いいたします。

いろんなニュースが最近、出ておりますが、おそらく岸田首相から経済対策が今回、はっきり表明されてくると思いますが、期待を持ちながら、12 月議会に臨んでいきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

ただ今から、令和 5 年第 14 回議会運営委員会を開会いたします。

○委員長（榛葉利広君）

まず初めに、1、令和 5 年第 5 回瑞浪市議会定例会についてを議題といたします。

招集について、市長をお願いいたします。

市長 水野光二君。

○市長（水野光二君）

おはようございます。

本当にめっきり寒くなってきまして、一気に冬に近づいてるなという感じがしますけれども、今、榛葉委員長がおっしゃっていましたように、岸田首相がいろいろな経済対策を打つだろうということが今、ニュースなどで報道されておりますけど、その次に何が来るのかということでもありますけど、年末忙しくならないように、しっかり制度を運営してもらいたいと思っておりますけれども、よろしく願います。

それでは、瑞浪市議会でございますけれども、令和 5 年第 5 回瑞浪市議会定例会の招集についてをお願いをさせていただきたいと思っております。

令和 5 年第 5 回瑞浪市議会定例会を 11 月 28 日に招集させていただきまして、開会したいと思いますので、よろしく願います。

なお、上程議案につきましては、現在、準備中でありまして、その概略につきましては、来月に予定されておりますこの議会運営委員会でご説明させていただきたいと思っておりますので、よろしく願います。

以上です。

○委員長（榛葉利広君）

ありがとうございました。

次に、会議日程について、事務長に説明させます。

議会事務局長 梅村修司君。

○議会事務局長（梅村修司君）

皆さん、おはようございます。

それでは、ただ今、市長から招集のお願いがございました会期日程（案）についてご説明をさせていただきます。

日程（案）をご覧ください。

令和5年第5回瑞浪市議会定例会の会期は、11月28日から12月22日までの25日間で予定いたします。

第1日目となります11月28日は、午前9時から本会議を開会し、議案上程、説明を行います。

一般質問の通告は11月29日、議案等質疑の通告は翌30日、いずれも午後3時を通告期限といたします。

2日目となります12月5日は、午前9時から本会議を再開し、議案等質疑、委員会付託を行います。

翌6日から18日までの13日間は本会議を休会とし、休会中に3つの常任委員会を行います。

7日（木）に総務民生文教委員会、8日（金）に経済建設委員会、週明けまして、12日（火）に予算決算委員会を開催いたします。13日は委員会の予備といたします。

一般質問は、12月19日（火）と20日（水）の2日間を予定いたします。

最終日となります12月22日は、午前9時から本会議を再開し、委員長報告、質疑、討論、採決を行い、閉会といたします。

以上、会期日程（案）のご説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○委員長（榛葉利広君）

ただ今の説明に対して、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

別段ないようですので、質疑を終結いたします。

ただ今、ご審議いただきました第5回定例会の開催につきましては、本日開催されます市議会全員協議会で説明し、了解を得て、本定例会の会期日程としますので、よろしくお願いいたします。

○委員長（榛葉利広君）

ここで、執行部の皆さんは退席を願います。

ご苦勞様でした。

〔執行部 退席〕

○委員長（榛葉利広君）

次に、2、議長諮問についてを議題といたします。

本件については、「委員会のオンライン開催について、必要な事項を検討されたい」という諮問でございました。

この諮問を受けまして、議会運営委員会では、7月24日、25日に、埼玉県戸田市と茨城県取手市に視察に行つてまいりました。

委員会のオンライン開催については、取手市で学んでまいりましたが、8月3日に視察の反省会を行いました。ちょうどこのとき私、コロナに感染しまして、反省会は欠席させていただきました。大変申し訳ありませんでした。

この反省会を踏まえ、議長に対して報告書を提出し、9月定例会で報告をさせていただきましたが、今後、この報告書を基に議長への答申に向けて、私の方で答申案を作成いたします。

次回、11月21日開催予定の議会運営委員会で答申案をご審議いただき、了解をいただければ、議長に答申することとしたいと思っております。

以上、これまでのところでご質問やご意見があればお伺いをいたしますが、

よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ほかに質問等がなければ、質疑を終結し、議長諮問につきましては、ただ今の説明のとおりとしたいと思っておりますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認め、本件については、以上のとおりといたします。

○委員長（榛葉利広君）

次に、3、その他を議題といたします。

初めに、安全確認委員会委員への議長の委嘱について、事務局より説明させます。

議会事務局長 梅村修司君。

○議会事務局長（梅村修司君）

この安全確認委員会委員への議長の委嘱ということでございますが、これの名前がなかったのが大変申し訳ございません。超深地層研究所の安全確認委員会の委員についての指名の依頼が執行部からございまして、これは慣例により議長を指名するということになってございましたので、事後報告で大変申し訳ございませんが、8月1日から令和7年7月31日までの期間で、議長が委嘱をされておりますので、ここにご報告をさせていただきます。

以上、よろしく申し上げます。

○委員長（榛葉利広君）

ご苦労様でした。

ただ今の説明に対して、質疑はありませんか。

2番 熊谷隆男君。

○2番（熊谷隆男君）

これはいつまで続くということと、委員会はどのように開催されてきとるか教えてください。

○委員長（榛葉利広君）

議会事務局長 梅村修司君。

○議会事務局長（梅村修司君）

超深地層研究所は、ご存知のとおり、令和3年度末をもってもう研究所がなくなっておりますが、地下500メートルの非常に環境影響が心配される縦抗が掘っておりますので、これは令和8年度末、令和9年の3月末までモニタリングを行うと。事後の環境影響をモニタリングしてございます。

何事もなければ委員会の開催はございませんが、何かしらモニタリング中にちょっと変なものが出たというようなことがあった場合に開催されるという程度でございますので、おおむね何もなければ、令和8年度末をもってモニタリングを終了し、全てが終わると。

そこまで、一応、念のためというような格好で、委員会は組織しておくことになってございますので、よろしく願いいたします。

○委員長（榛葉利広君）

ほかにありますか。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ほかにないようですので、質疑を終わります。

それでは、本件につきましては、ただ今の説明のとおり報告いたします。

次に、タブレットについて、ただ今の検討状況を私から説明いたします。

タブレットにつきましては、私のほうではプロジェクトチームと呼んでおりますが、棚町議員と邊田議員と私ということで、検討をしまいいりまして、まずは機種を選定を行いました。

ちょっと内容を説明しても、なかなか機種については分かりにくいと思いますが、基本的には、ほぼ同じ性能で、画面が若干大きくなります。外寸はほとんど同じだと思いますが、このふちの部分がもう少し狭くなって、画面が大きくなるという感じです。

このホームボタンというのは今回なくなる予定で、カメラが確かこの部分につきますね、今回はね。そうすると、例えばオンラインなんかでやるときに、正面から顔が写せるというような利点はあるかなと思います。

あと、現状、予算要求させていただいたのは、カバー付きのキーボードをつけることにいたします。

あともう一つ大事な点は、視察なんかで持っていったときに、外でも通信ができるように、Wi-Fiルーターというのがありまして、これが20台ぐらいつながるんですかね。もっとつながりますか。

○議会事務局総務課長（加藤真由子君）

20台がマックス。

○委員長（榛葉利広君）

そういう機器を購入いたしましたして、通信費も予算に盛り込ませていただきましたので、今後は視察地で通信が繋がらなくて見られないということは解消されるというふうに思っております。

あと、タッチペンは今回つけません。ちょっとまだ利用が少ないということで、個人で買っていただいても純正品でなければ3,000円ぐらいで買えます。

○2番（熊谷隆男君）

これ捨てるなら、これ使って。

○委員長（榛葉利広君）

それが、いろいろと問題があって、リセットすることは多分決まっておるんですが、その使い方についてはまだ検討中で、今回18台あるんですが、予備の機械がないので、リセットした状態で予備にする予定です。

まだちょっと確定ではないですが、市役所内で使うか、議会内で使うのか、どちらかの形で有効利用させていただきたいなど。

できれば、これは残したいなと思ってるんですが、ちょっとそれも決定しておりません。

結構便利な使い方があるので、ぜひこれ、手書きで書いていただけるとそれをテキストに変えられる機能があるので、ちょっとその辺は勉強して、使えればいいかなと思っておりますが、ちょっとまだ検討中ですので、はっきりしたことは言えません。

2番 熊谷隆男君。

○2番（熊谷隆男君）

予算は前の見積もりもあるし、これのときからの比較もあるようだけでも、どんなような感じか。

○委員長（榛葉利広君）

もともとの予算は、実施計画に載っとる予算は400万円ぐらいですかね。

○議会事務局総務課長（加藤真由子君）

470万円。

○委員長（榛葉利広君）

470万円という予算が上がってましたが、その予算で上げたのはiPad Proという最高級のやつで、画面も十二点何インチ、大きいほうがいいことは当然なんですけど、それで出しておりましたので、1台当たり17万円ぐらいの予算で、結局、合計すると470万円でしたけど、今回、結局幾らになったんですか。

○議会事務局総務課長（加藤真由子君）

全部で160万円。ルーターを抜いて、機器だけで160万円を切るぐらいです。

○委員長（榛葉利広君）

ですので、ルーターの費用なんかを入れても200万円に収まる。半分以下という形で、私も財政のほうに一応、説明に行っまいりまして、つい先日、承認が下りたということです。

4番 柴田増三君。

○4番（柴田増三君）

ルーターをこれから個人、1個1個みんなが持っていくわけ。

○委員長（榛葉利広君）

事務局が持っていけば、20台つながるんです。

○委員長（榛葉利広君）

3番 三輪田幸泰君。

○3番（三輪田幸泰君）

今の同じような通信環境の話なんですけれど、やはり個々の自宅、先ほどの委員会のオンライン開催なんかについて、自宅のWi-Fi機能を使うということなんです。

○委員長（榛葉利広君）

基本的にはそういう形になると思いますが、どうしても自宅にWi-Fiでつなげないとか、環境がない場合には、例えば、ここへ来ていただいて会派室でやっていただくとか、そういう形になるかなと思います。

2番 熊谷隆男君。

○2番（熊谷隆男君）

前の館林前議員のときなんかはさ、つけてもらうようになっていう依頼をして、了解を得て、自宅のところを完備してもらうというふうな。あれ、大変やねと言った覚えが俺あるんやけどさ、自宅でも使えないかんでこれを。ない人はそういうふうになるべくつけてもらえんかという、個人のものやから。それに余り市のほうが入って、個人で別で使うものにどうということになってて、ややこしいもんで、その辺は善処して対応してもらうことをお願いするぐらいで、そこまでこだわると、えらいね。

設定なんか難しくないの、ないと困るということで、Wi-Fiは。ない場合は何とかしてつけてくれないかというので、こちらへ来て使えとか、そんなややしいことは大変やもんで、今。

もう福永議員と犬塚議員だけのことやない。Wi-Fiの環境で。その前にいる方はつけとると思っ
とるで。

○委員長（榛葉利広君）

特に今のところ、それほど問題ないと思いますし、最悪、スマホでもできますので、オンライン会議は。

5番 成瀬徳夫君。

○5番（成瀬徳夫君）

そのルーターは2台ですか。

○委員長（榛葉利広君）

2台を予定しております。

○2番（熊谷隆男君）

委員会が同日開催。

○委員長（榛葉利広君）

同日開催も可能です。

副議長 柴田幸一郎君。

○副議長（柴田幸一郎君）

今、本体だけの話をしておるんですけども、入れるソフトについてはいつぐらいに協議をするというような予定があるのかを教えてくださいませんか。

○議会事務局総務課長（加藤真由子君）

有料のものを買うお金はないです。

○1番（渡邊康弘君）

今の件についてなんですけど、オフィス365とか入ってこない。

○委員長（榛葉利広君）

入らないです。現状でも無料で入ってましたよね。閲覧だけできるあれです。そういうことができないことはないですが、ただ、閲覧だけで使うのに、どれだけの意味があるかちょっと分からないので、それも検討中です。

大体の方策についても、一応、私の頭の中ではありますけども、例えば、Googleドキュメントですね。基本的にはオンラインで使うワードがあるんです。そういうもので、代替はできそうなところまで来てますけど、多少レイアウトが崩れたりすることがあるので、そういうところをどうするかは個人の判断というか、どうしてもマイクロソフトのオフィスが欲しいという方は、自分でお金を払って個人で入れればオーケーですね。

例えば、最近、ネットフリックスとかで見られるんです。そういうのはさすがにいかんやろなということですが、そういう利用がなければ別にほとんどのソフトが良いのではないかなと思います。基本的には許可制になってくるんじゃないかと思います。

○4番（柴田増三君）

Googleの何かいろんなソフトを仮に使うとすると、議会でもらっとるアカウントでいいのか、ほかにGoogleでやっぱりアカウントを作らないいけないのか。

○委員長（榛葉利広君）

いわゆるスマホが、iPhoneの方はちょっと別ですけど、アンドロイドなら、Googleのアカウントを必ず作らなきゃいけないので、お持ちのはずなんですよ。それを使っていたか、Googleカレンダーを使っていますので、自分のアカウントと、それから、このiPadのアカウントをちょっと切り替えて使うようなことはできますので、そこら辺もまた講習したいなと思っています。

そうすると全ての予定が自分のスマホで見られるようになるし、ここでも見られるようになるので、便利かなと思います。

課長、何かありますか。

○議会事務局総務課長（加藤真由子君）

Dropboxが1人のアカウントで3つまで登録ができますので、タブレットとご自分のスマホと共

通のパソコンでできますので、設定をしていただければ、データを加工したい場合は家のパソコンで見て、というようなことが一番便利じゃないかと思います。

○2番（熊谷隆男君）

どっちみちこの話はみんながおるところでやらな、もう一遍、何が出てくるか分からんで、ここで話しても意味がない。

なので、進んどるということだけ話してくれりゃいい。

○委員長（榛葉利広君）

まだこれから検討していますので、確定してきたら皆さんに説明するような形になると思いますので、よろしく願いいたします。

以上を現状の説明といたします。

ただ今の説明に対して、質問はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ほかに発言もないようですので、質疑を終わります。

それでは、本件につきましては、ただ今の説明のとおりといたします。

そのほか、何かございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（榛葉利広君）

ほかに発言もないようですので、以上をもちまして、令和5年第14回議会運営委員会を閉会いたします。

午前9時16分 閉会